


# こども食堂のはじめ方！



## テーマ① どのような、こども食堂にしたいのか？

こども食堂には、色んな開催方法があります。なぜ活動しようと思ったのか、どのようなこども食堂にしたいのか、気持ちを整理しながら考えてみてください。

形態	<input type="checkbox"/> みんなで食べる「会食形式」 <ul style="list-style-type: none"><li>・全員で一斉に食べ始める形式</li><li>・来た人から食べ始め、食べ終わったら交代する形式</li><li>・スタッフが全て調理、配膳する形式</li><li>・参加者にも手伝ってもらう形式</li><li>・参加者と一緒に調理もする形式</li><li>・食事前後でゆっくり過ごせる居場所も提供する形式</li></ul> <input type="checkbox"/> お弁当箱に入れて提供する「お弁当配付形式」 <ul style="list-style-type: none"><li>・お弁当を持って帰ってもらう形式</li><li>・持ち帰りとあわせて、その場でも食べられる形式</li></ul> <input type="checkbox"/> 食材や日用品を提供する「パントリー形式」	 など
対象	<input type="checkbox"/> こどもをメインに考えつつ、保護者もOK! <input type="checkbox"/> こどもも大人も誰でもOK!、大人だけでもOK! <input type="checkbox"/> こどものみOKで、大人はご遠慮ください	など
費用	<input type="checkbox"/> こどもは低額(0~200円程度)、大人は実費相当(300~500円程度) <input type="checkbox"/> こどもも大人も低額	など
開催日時	<input type="checkbox"/> 平日の放課後(16~18時等) <input type="checkbox"/> 平日の朝(7~8時等) <input type="checkbox"/> 土日の昼(11~13時等) <input type="checkbox"/> 土日の夕方(16~18時等)	など
開催頻度	<input type="checkbox"/> 週●回 <input type="checkbox"/> 月●回 <input type="checkbox"/> 2カ月に1回	など
開催場所	<input type="checkbox"/> 生涯学習プラザや地域総合センター、福社会館等を活用 <input type="checkbox"/> 自己所有のお店を活用	など
提供人数	<input type="checkbox"/> 小規模(5~20人程度) <input type="checkbox"/> 中規模(20~50人程度) <input type="checkbox"/> 大規模(50人以上)	など
提供方法	<input type="checkbox"/> 食器と箸で提供 <input type="checkbox"/> 使い捨て容器と割り箸で提供	など
申込方法	<input type="checkbox"/> 事前申込不要 <input type="checkbox"/> 事前申込が必要	など

## テーマ② 人とのつながり



資金・食材の調達、メニューの考案、調理、配膳、片付け、  
そして、こどもたちとのコミュニケーションなど、こども食堂はやることがいっぱい！  
また、地域や行政とつながることで、様々な協力を得られることもあります。

仲間	家族や友人、知人に声を掛け、ぜひ、協力し合える仲間と一緒にこども食堂をはじめてください。また、社会福祉協議会のボランティアセンターでは、ボランティアの橋渡しを行っていますので、新たなボランティアの方と出会えるかもしれません。
行政	こども青少年課では、こども食堂運営者の側面的支援を行う子育てコミュニティソーシャルワーカー(CSW)を配置し、こども食堂の立ち上げや、立ち上げ後の相談、寄付情報の提供なども行っています。 また、補助金の交付、こどもの居場所マップ作成等も行っていますので、気軽にご相談ください。(こども青少年課 ☎06-6423-9996)
社会福祉協議会 ・ 尼崎こども食堂 ネットワーク	地域とのつながり作りやボランティア行事用保険の案内、他のこども食堂の見学など、様々なお手伝いをしてくれます。また、地域(自治会等)とつながることで、周知等の協力を得られることもあります。 尼崎こども食堂ネットワーク主催の研修会や交流会では、すでに活動している皆さんと交流する機会にもなります。ぜひご参加ください。

## テーマ③ その他検討事項



保健所 への届出等	食事を提供する場合、保健所への届出または営業許可の取得が必要となります。具体的な活動内容が決まり次第、事前にご相談ください。 (保健所 生活衛生課 ☎06-4869-3018)
保険	食中毒等の万が一に備え、ボランティア行事用保険等の加入についても検討ください。
運営資金等	こども青少年課や各地域課、社会福祉協議会、その他民間など、様々な補助金がありますので、申請時期や内容等に応じて、活用ください。 また、補助金だけでは運営資金をまかなうことは難しいため、寄付金や寄付食材の活用についても検討ください。
見学	実際の活動現場を見学することで、より具体的なイメージがつかめます。
こどもへの 対応	こども食堂には様々な家庭のこどもが来られます。もし気になるこどもがいた場合は、尼崎市子どもの育ち支援センターいくしあなどにご連絡ください。(いくしあ ☎06-6430-9989)
尼崎こども食堂 ネットワーク	こども食堂運営者に寄付食材や研修情報等を案内するメーリングリストを運用されています。また、こども食堂等へ寄付をしたい方への仲介もされています。(メール: ama.kodomoshokudou@gmail.com)